

新しく仲間入りした 新弟子を紹介します。

おかの
岡野 秀美

私は4月に入社した
岡野秀美です。埼玉県
に所在する、ものつく
り大学建築学科を卒業
しました。



大学在学中にインターンシップ
研修生として、天峰建設に約二カ
月間お世話になりました。研修中
で宮大工の憧れがより一層強まり、
天峰建設の皆様の人柄、雰囲気、
学べる環境の良さから弟子入りす
ると決意致しました。

宮大工を志したきっかけは、私
が小学生の時に住宅見学会に行っ
た時に建物が好きになり、
『自分で造ってみたい。』
と、思うようになり。親にそのこ
とを伝えると、宮大工という職業
を教えてくださいました。そこから自

分で宮大工について調べ、ますま
す興味が沸き、私の将来の夢は宮
大工となりました。

現在は、仕事をしていく中で出
来て当たり前である研ぎ物をさせ
て頂いています。今の自分に出来
ることを考え、行動に移し、早く
一人前と認めてもらえるように努
めていきます。そして、会社や地
域に貢献していきます。これから
よろしくお願い致します。

ふじた
藤田 知彩妃

この度ご縁を頂き、
天峰建設で大工の修業
をする事になりました
藤田知彩妃です。



小学生の頃に大工の特集のテレビ
を見ていて、大工になりたいと思っ
ようになりました。人が喜ぶ温かい
家を作りたい。そして私が建て
た家に住む人たちが幸せになっ
てほしい。という想いが強く湧き、建築科
のある高校へ進学しました。在学中
に出会えた棟梁の所へ見学させて頂

いているうちに現場へお手伝いに通
うようになりました。大工の仕事を
してみると厳しく大変ですが、釘を
打ち込む音、鉋を削った時の木の香
り、墨付けの時の緊張感、そして自分
が携わった物が完成した時の感動が
とても好きで、物作りの楽しさや喜
びを実感したことでますます大工に
なりたいたい。という信念を強く持ち、そ
こに興味で始めた御朱印集めから多
くの神社仏閣を見ているうちに日本
建築の伝統技術に魅せられ、宮大工
への道に進みたいと思い、天峰建設
で修業をさせて頂きたいと思い入社
させて頂きました。

道は厳しく長いですが、自分がど
こまで出来るのか、伝統技術を受け
継げるように努力を惜しまず一生懸
命修業に励みたいと思います。よろ
しくお願い致します。



兄弟子が指導する様子。

弟子から弟子へ
技術が継承されていきます。